



例会:毎週水曜日 12:45～ 例会場:勇屋会館 事務所:安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F

TEL:0263(73)2901

FAX:0263(72)3181

E-mail : azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 濱 昭次 幹事 三原 雅

2021～2022 年度 R. Iテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

R. I会長 シェカール・メータ

クラブ標語 【 デジタル化推進によって、例会の充実を図る 】

## 新 年 度 初 例 会

- ★ 配布 ・幹事報告1号・第1回臨時理事会報告  
 ・Rの友7月号 ・G月信7月号  
 ・広報誌「友と歩む地域と歩む」  
 ・クラブ計画書(2021-2022年度)

- ★ ロータリーソング ・君が代・奉仕の理想

- ★ ゲストのご紹介

米山奨学生 カン イヒョウ様

- ★ 会長挨拶 【濱会長】



濱年度初例会に当たり、ご挨拶申し上げます。

本日、ゲストに米山奨学生の韓 亦氷(カン・イヒョウ)様をお迎えし初例会が開催されますことに全会員の皆様に感謝と、御礼を申し上げます。

新型コロナウイルスの影響は、依然として先行き不透明感が強く、ワクチン接種も国の方針が迷走する中で、接種率は上昇しているものの、全国自治体の状況はまちまちでまだまだ安心安全を実感する所まで到達できません。私自身6月30日に第一回目の接種を済ませたのですが、翌7月1日朝から目が廻りフラフラするようになって、掛かりつけの医者に診てもらう羽目になりました。本日の例会に出席出来ないかもしれないと本心心配でした。若干収まってきましたが、その医者は2回目の接種は止めておいたほうがいいと言われました。

さて、少し私のロータリアンとしてのキャリアについて申しますと、平成21年2月に、当時2名の推薦が入会には必要とすることで2人とも本当の高校の同級生だった、忠地 繁さんと小日向 義夫になっていただきました。しかし、それから12年余りロータリアンとしてより積極的に行動してきたかと問われれば、これと言って特筆すべきはあまりありません。推薦していただいたお二人は既に当会にはおりませんが、自分としてはいなくても自分にできる範囲の貢献をして、お二人に感謝の気持ちを伝えたいと思っています。

実際、18年6ヶ月務めた市議会議員の活動を中心に日々の生活を送って来た現実があります。小さな設備会社と議会議員活動の両立すら正直難しいところ、これにロータリー、安曇誕生の系譜を探る会の立ち上げ等々、家族には何でも首の突っ込み過ぎとよく揶揄されました。平成29年10月23日の任期満了にて引退し、少し身軽になっていたらロータリーの方ももっと活動出来るだろうと思っていました。予定外だったのが、翌平成30年4月7日朝突然襲ってきた腹部の激痛でした。土曜日だったので、開業医から処方された強い鎮痛剤を飲んで日曜日でも我慢し、月曜日朝一で日赤へ行ったところ即入院で急性胆のう炎・急性胆管炎とのことで、摘出手術をする羽目になりましたがここでも即、手術とはならずバイアスピリンを常用していたため6月4日まで入院をする羽目になりました。原因は今もって分かりません。

この年の7月から小林年度となったわけですがこのとき会長エレクトになった中村忠会員より、初めて次期副会長にとの話を頂きました。この時が本当の意味で(理事会メンバーになった事により)、ロータリーが推移してゆく様子が分かるようになってきたと思います。副会長を受ければ次にエレクトそして会長。一度は受けるしかないか？

副会長というのは割かし用事がない気でしたが、エレクトになって丸山年度に入って大変だと思いました。事務的伝達情報が誰とも共有出来ない感が一杯でどうしたらいいのかと。そんな中で事務局に強い味方三澤さんが入っていただいたおかげで、大分気持ちに落ち着きが出来ました。

中村年度に入るや、新型コロナウイルスの影響で例会すら思うように開かれず、それ以降の会長・幹事の皆さんに特に良きアドバイスを頂き何とか本日を迎えたという感じです。これから1年間皆さん宜しくお願いします。特に三原幹事・事務局三澤さんには絶大なご支援を宜しくお願いします。

運営方針としては、クラブ計画書にRI会長インドのシェカール・メータ氏の掲げる「奉仕しようみんなの人生

を豊かにするために」の下、2600 地区桑澤ガバナ一年度における地区標語「繋がりを保ち「繋がりを保ち交流と奉仕を充実させよう」のもと、地区方針に従いわがクラブも活動することを第一とします。

地区活動の重点目標について、メータ会長の方針も踏まえ1～3を基本にして少しでも前向きに活動するあづみ野ロータリークラブでありたい。不確定な1年間であらうと思いますが頑張っていきましょう。

今日は、各委員長の方針・計画を発表頂くことになっております。

宜しくお願いします。

## ★ 幹事報告 【三原幹事】



別紙参照

## ◇出席報告

会員総数 21 名 出席免除会員数 1 名	
本日の出席率	前々回 (6 月 9 日修正出席率)
出席者 : 13 名	欠席者 : 13 名
欠席者 : 7 名	メーキャップ : 7 名
出席率 : 65%	出席率 : 91.30%

## ★ ニコニコ BOX 報告 【高木委員長】

赤羽 : 新年度、濱会長よろしくお祈いします。

石田 : 濱年度のスタートを祝して！！

小穴 : 祝 濱年度 第 1 回例会

小野 : 新しい年度 濱会長よろしくお祈いします。

笠原 : 濱・三原丸の船出を祝って！！

下里 : 濱年度の船出を祝って

高木 : 濱会長・三原幹事の門出を祝して！

中村 : 濱会長・三原幹事ご苦労さまです。

場々 : 濱年度のスタートを祝して

濱 : 濱年度初例会です。

皆様 1 年間宜しく御願いします。

韓さんも宜しく御願いします。そして、三原幹事、三澤さん宜しく御願いします。

藤森(康) : 濱・三原年度の始まりを祝して  
今年度もよろしくお祈い致します。

丸山 (慶) : いよいよ濱年度 始動ですね。  
濱会長・三原幹事さん、1 年間宜しくお祈い致します。

三原 : 1 年間よろしくお祈いします。

[29,000 円]

今年度ニコニコBOX計 29,000 円



[高木委員長からニコニコ BOX 報告]

## ★ 本日のプログラム

### ◇役員交代式

- ・前年度丸山会長から新年度濱会長へ  
鎚を引き継ぎます。



[前年度丸山会長・石田幹事に前会長章・幹事章を  
贈呈しました。一年間お疲れ様でした。]



[前年度丸山会長・石田幹事から新年度濱会長・  
三原幹事にバッジを託しました。1 年間よろしく  
お祈いいたします。]

### ◇新五大奉仕委員長挨拶

#### ・クラブ奉仕委員会 【藤森康友委員長】

私事ではありましたが、ワークライフバランスに関わる取捨選択と集中の中で、永い間クラブ例会始めロータリー活動から遠ざかっていました。すっかりと身辺整理などが出来た訳ではありませんが、離れて見るものもあり、今一度ロータリアンとしてきちんと姿勢を示せ！との本委員長の拝命と受け止め、指名されたらノーと言わないロータリーの温故知新に従いたいと思います。ロータリアンでいることとあづみ野ロータリークラブ会員でいること、双方当然に同じことでありながら、クラブ会員としての在り方とクラブ例会への関心が、ロータリアンでいることから別物になってしまっていた、そう思わせていたことは、自





身の状況から大きく反省するところであり、大なり小なり他の方にもあるのかなと、コロナ禍の影響で制約の多い実情を抱える中において、奉仕とは、友情とは、ロータリアンであることの意義が問われ、自身の課題と向き合う必要性を感じています。

今ここで、もう一度ロータリーとは、ロータリアンであることとはいったい何なのか？何のためにロータリアンを続けているのか？ロータリーの価値をもう一度見出して、会員がそれぞれの立ち位置から同じ方向に向かうことが出来るのか？その答えを導き出す一端をクラブ奉仕委員会は担っているのではと思われます。

コロナ禍、そしてコロナ後におけるクラブ奉仕の在り方を模索する必要があります。近年少なくなってしまったクラブ会員の参加を、それぞれの都合を考慮しどう作るか？疎遠になりつつある理事と会員、欠席会員、事務局等との関係性を見直しが必要かと、クラブ情報や会員情報が見え難くなっている状況の改善が必要です。

- ① 見失われつつあるロータリーの価値と自身の在り方を見直すこと
- ② 創り出したい会員相互の親交関係をもう一度甦らすこと
- ③ それぞれの会員の都合や立ち位置を考慮、尊重し、繋がりを大切にすること
- ④ もう一度、例会に集まる、何らかの形ででも参加できる環境をつくること
- ⑤ ロータリーの、クラブの、会員等の、情報を共有しもっと身近なものとする

この辺を意識しながらクラブ奉仕に取り組んでゆきたいと思っています。

私のように長期欠席しがちな方にも気持ちを寄せて、気楽に参加してもらえよう、別け隔ての無い友情を深めてゆけるよう、普通の空気感も大事にしたいと思います。

また今後、そこがあつてこそリモート例会等へ取り組む価値も深まると思います。

#### ・職業奉仕委員会



#### 【赤羽隆委員長】

2019 年から続く新型コロナウイルスによるパンデミック・感染拡大は健康面のみならず、すべての業界で急激な需要減、売り上げ減、倒産、失業と広範囲に多大な影響を及ぼしています。

ファイザー製ワクチン「コミナティ」の接種が始まり一筋の光明が差し込んできましたが、ウイルスも変異を繰り返しています。

現時点で従来のようなロータリー活動、職業奉仕を行うことは非常に困難であり、この大混乱が収束しても元の状態に戻る事とは思えません。日々刻々と変化してい

く社会的、経済的、政治的環境を予想し対応する事は大変なことです。

RI 会長が掲げる「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」、2600 地区桑沢年度における地区標語「繋がりを保ち、交流と奉仕を充実させよう」

#### 濱会長の今年度の方針

1. 繋がりの強化(ロータリークラブ会員、ファミリー、そして社会)
2. 女性会員の増強と役割の重要性
3. 積極的な広報活動とビジュアルアイデンティの強化

以上に基づき、さらに当クラブの初代会長の木暮先生が仰っておられた「ロータリーとは自分の職業に誇りを持った人の集まり」という言葉を肝に銘じて活動したいと考えています。

#### ・社会奉仕委員会



#### 【小野仕須宏委員長】

ロータリーは団体で大きな奉仕事業をするのが目的でなく、個人ロータリアンを奉仕という点で訓練することを目的としていると言われております。

社会奉仕委員会は、濱会長の第一の方針であります、繋がりの強化にありますように、コロナ禍で地域社会が必要としている奉仕とは何かを探求し、解決の助けになれるよう尽力します。

皆様のご協をお願いします。

#### ・青少年奉仕委員会



#### 【中村忠委員会】

南安曇農業高等学校インターアクトクラブ顧問小池先生より、2021～2022 年度について、「台湾研修」の希望が出されています。コロナ禍で実現できるかどうか

わかりませんが、できうる限り実行に移していきたいと思っています。

海外研修が不可能な場合は、東日本大震災 10 年ということで「東北研修」(2泊3日)をお考えのようです。

米山生カン イヒョウさんのカウンセラーとして、あづみ野 RC 訪問はもちろんのこと、他クラブ例会訪問においても協力していきたいと思っています。

皆様ご協力の程お願い申し上げます。

委員長の皆さん、1年間宜しくお願い致します。



[濱会長の点鐘で濱年度・第1回目  
例会が開催されました。]



☆米山奨学生カンさんへ奨学金贈呈



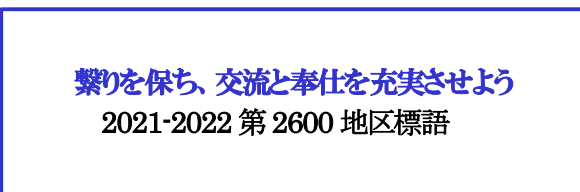
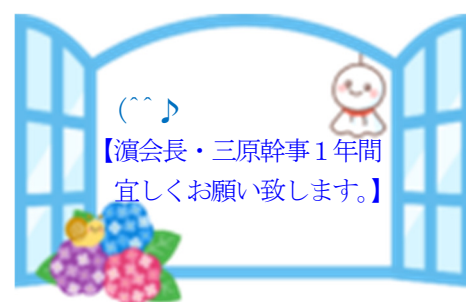
[濱会長より奨学金が贈呈されました]



『コロナ感染症対策で自粛していたお食事を  
再開いたしました。ご馳走様でした。』



[場々SAA 委員長・小野プログラム委員長]



シェカール・メータRI 会長  
ご夫妻の表紙写真が印象的な  
『ロータリーの友』7月号